

あおもり農商工連携助成事業を活用して「こだわり食品フェア」に出展 ～平成27年度あおもり農商工連携助成事業～

平成28年2月10日(水)～12日(金)に東京ビックサイトで開催された「第11回こだわり食品フェア2016」に、株式会社松山ハーブ農園と(地独)青森県産業技術センター下北ブランド研究所が「あおもり農商工連携助成事業」を活用して出展しました。

同フェアは、一般財団法人食品産業センターが東京ビックサイトで開催した全国各地の個性豊かな地域食品を紹介する展示会で、3日間で約9万人が来場されました。

【株式会社松山ハーブ農園】

「黒にんにくの新商品開発及び販路開拓事業」(平成27年度)のテーマで事業に取り組み、フェアでは、新たに開発した「黒にんにくペースト」等を展示しました。飲食店関係者等で興味を示す方が多く、料理や加工品でペーストを使用したいなどの反応が得られたそうです。また、少量パックの提供希望などもあるなど、販路開拓にたいへん有効だったそうです。



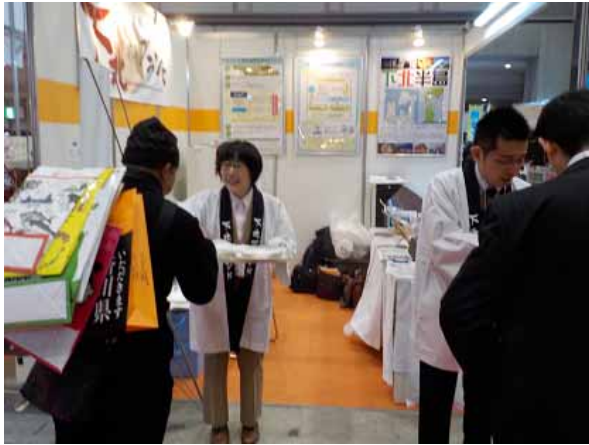
(株)松山ハーブ農園の出展状況



事業で開発した「黒にんにくペースト」(中央の黒い袋)の展示

【(地独)青森県産業技術センター下北ブランド研究所】

「下北ブランド認証商品販路拡大促進事業」(平成27～28年度)のテーマで事業に取り組んでおり、フェアでは、下北ブランドに認証された商品を展示するとともに試食も実施し、地域の特産品と下北半島の魅力をセットでPRしました。地域ならではのストーリーを持つ商品や、地域の伝統食品等に関心を持つ来場者が多く、全国の企業やバイヤーの方々に下北産品と下北地域を知っていただく、非常によい機会となったそうです。同研究所では、今後、フェアで実施したアンケート結果を下北地域の事業者フィードバックし、地域の農商工連携の取組推進に役立てることにしています。



下北ブランド研究所の出展状況
(アンケートも実施)



下北ブランド認証商品の出展状況